

## 令和7年度 オーストラリア 交流校訪問 報告書

オーストラリア、クイーンズランドにあるネラング州立高校に7泊9日の日程で訪問してきました。そのうち7日間は現地の方の家庭にホームステイをしました。

### ■ 1・2日目 7月19日（土） 7月20日（日）



成田空港から約9時間のフライトを経て、ブリスベン空港に午前7時半ごろ到着。カランビン野生動物園見学へ行きました。その後バスでマッチング会場（ネラング・ステイツ・ハイスクール）まで行き、ホストファミリーと対面しそれぞれの家へ向かいました。

### ■ 3・4日目 7月21日（月） 7月22日（火）



両日とも朝8時半にネラング・ステイツ・ハイスクール集合し、午前中は大和西高校の生徒だけで、学校やオーストラリアの文化についてのオリエンテーションや、英語のレッスンを受けました。午後は各生徒がバディと共にバディの生徒の授業に参加しました。理科や数学などは難しかったが、日本語の授業では活躍できたと話す生徒が多くいました。

また、この日はネラング・ステイツ・ハイスクールの芝生でドローンを飛ばすことができ、生徒たちは喜んでいました。

■ 5・6日目 7月23日(水) 7月24日(木)



この日も朝8時にネラング・ステイツ・ハイスクールに集合しました。午前中は大和西高校の生徒だけでの英語のレッスンやバディの生徒の授業に参加しました。

午後は、オーストラリアの大学であるボンド大学を見学しました。大学の職員に大学内を案内してもらいました。2年生は日本の大学と比較しながら、他国の大学について知ることができ、生徒にとって貴重な体験でした。

■ 7日目 7月25日(金)



最終日となるこの日も、午前中は大和西高校の生徒だけでの英語のレッスンやバディの生徒の授業に参加しました。午後はバディを招き、フェアウェルパーティを行っていただきました。本校の生徒が一人ずつ準備した四季や学校生活、年間行事、日本食などの日本の文化についてのプレゼンテーションを行いました。特に学校生活についてのプレゼンテーションについて、現地の生徒も自分の学校生活との比較に驚いていました。バディと最後のお別れでは、現地で最近流行っているものをプレゼントとしてもらう生徒も多くいました。これで交流校でのプログラムは全て終了しました。

■ 8・9日目 7月26日（土）7月27日（日）

7月27日（日）の10時半ごろブリスベンを出発し7月27日（日）の午後7時ごろ日本に到着しました。今回生徒たちが体験できたことは沢山あったが、理科や社会の先生による事前学習、オーストラリアのホームステイ経験のある先生からのアドバイスなどを頂いたことで自分たちの知識をより深めて今回の交流に参加することができました。その結果、オーストラリアの歴史や自然、授業などの説明も興味深く聞くことができた。今回の旅行を通して多くの人たちの温かい心遣いに触れ、現地の方々のオーストラリアをもっと知ってもらいたいという熱い思い、異文化や壮大な自然に触れた経験を、今後の高校生活に生かし、世界で活躍してくれることを心より願っている。